

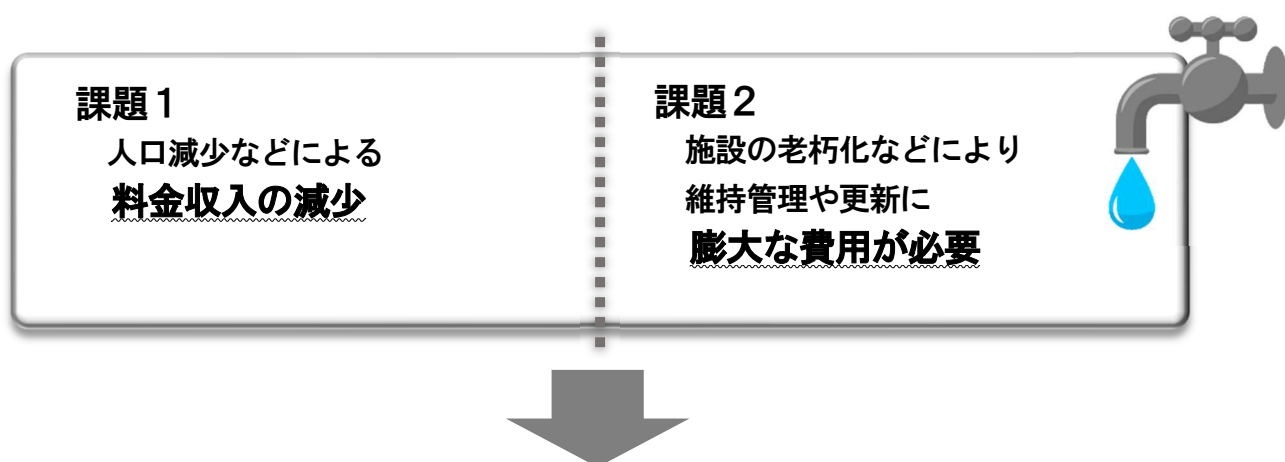
水道の広域連携について

水道の広域連携とは、広島県と広島県内の市町が一体となって、市町の枠を超えて、水道施設の最適化や維持管理の効率化などに取り組むことです。

その統合の受け皿であり、経営の主体となるのが、県と市町を構成団体とする企業団です。

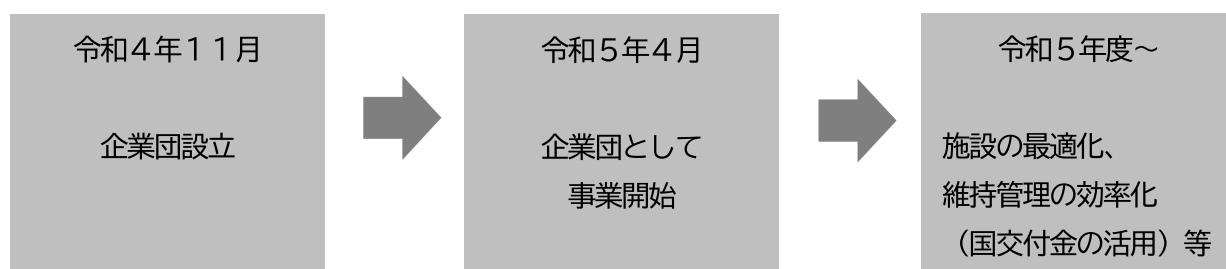
令和3年4月に広島県と統合に賛同する14市町（庄原市含む）が設立した「広島県水道企業団設立準備協議会」において、企業団の設立に向けた検討を行ってきました。

庄原市水道事業は、現在、大変厳しい経営環境に置かれています！



こうした課題に対処し、水道事業を健全な形で持続していくためには、現在、庄原市で個別に実施している事業を、市町の枠を超えた「広域連携」により、経営基盤の強化を図っていくことが大変有効です。

今後の予定



よくあるご質問

Q1 なぜ統合を目指しているの？

A コスト縮減や交付金を国から受けることができ、その結果、市町それぞれで経営するよりも水道料金の値上がり幅を抑えることができるためです。

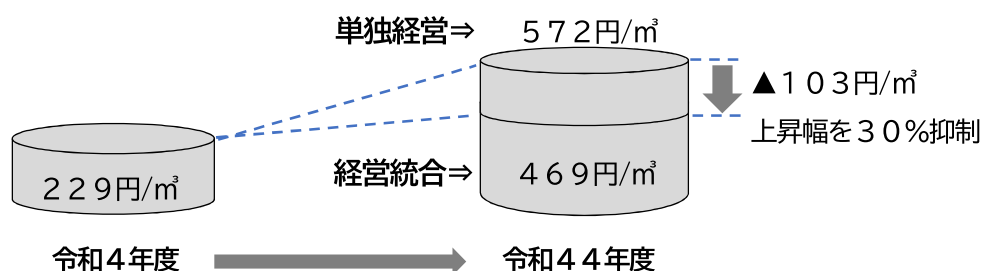
■今後40年間の効果額 71億円

建設改良費の減……………▲42.4億円

維持管理費の減……………▲20.0億円

国交付金収入による負担減…▲8.2億円

■水道料金の上昇幅を30%削減



※統合時の水道料金は、各市町の料金体系を引き継ぎ、料金の額も変わりません。

Q2 サービス内容は変わるの？

A 開栓閉栓の受付や水道料金のお支払いなどの市民サービスは、当分の間これまでと変わらず水道課・各支所で行えます。

庄原市では、地方公共団体の責務として、将来にわたって、安全・安心な水を適切な料金で安定供給できる水道システムの構築に向けて、積極的に取り組んでいきます。

※詳しくは広島県ホームページ（広島県水道企業団設立準備協議会について）をご覧ください。



広島県水道
企業団設立
準備協議会

広島県水道企業団設立準備協議会



【お問い合わせ先】

庄原市 水道局 水道課

TEL (0824) 73-1197 FAX (0824) 72-4591

Email : suido-kanri@city.shobara.lg.jp